

【第4回理事会資料】

【議題】 (1) 棚原恵教杯について（事務局議題）

(2) 越年稽古について（事務局議題）

(3) 残心交流大会について（理事提案議題）

(4) 次回理事会（第5回）について

日時：令和6年12月5日（木）19：30～20：30 @ギフトねま

議案：①新春紅白剣道大会について

②宮古地区段位審査会について

日時：令和6年10月10日（木）19時30分～

場所：ギフトねま

会長	副会長	副会長	事務局長	事務局次長	事務局次長	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事		
国仲 克紀	友利 徳寿	徳嶺 浩明	友利 理志	下地 康隆	下里 博史	波平 将朋	古波藏 実	安谷屋 悟	川満 英子	平良 政樹	與那原 伸也	下地 幸正	友利 博明	金城 英知	根間 康輝		
○	○	委任	○	○	○	○	○			委任		委任	委任		○		

棚原恵教杯

第22回全宮古高等学校剣道選手権大会

第3回宮古少年剣道選手権大会実施要項

1. 目的 旧制宮古中学校(現宮古高等学校)の大先輩、剣道範士八段棚原恵教先生の剣道修行のご功績に学びつつ、全宮古の高校剣士及び少年剣士が一同に会し、剣道の試合を通して剣道修行の目的と素晴らしさ、楽しさを味わいながら、心身の修練を養い、技術の向上と剣士相互の親交と友情を深め、もって宮古の剣道の普及・向上に寄与する。
2. 主催 宮古剣道連盟
3. 日時 令和6年11月30日(土)午後0時00分 集合
午後1時00分 開会式
4. 場所 調整中
5. 参加資格 ①宮古島市で剣道を修練している園児、児童及び生徒とする。
②段(級)位、学年は問わない。
6. 参加料 300円/人とし、大会当日に受付にて支払うこと。
7. 競技規則 全日本剣道連盟試合規則・審判規則・本大会要項による。
令和6年9月1日付け感染症予防ガイドラインに基づき本大会を行う。
8. 試合要領 試合形式の個人戦とし、次の部門制による。(対戦組合せは本部抽選とする。)
①小学生低学年の部(小学3年生以下(幼稚園生含む))
②小学生高学年の部(小学4年生以上)
③中学生の部
④高校生の部
9. 競技方法 ①試合時間
1)小中学生の試合は3分間3本勝負、高校生の試合は4分間3本勝負とする。
2)時間内に勝敗の決しない場合は、リーグ戦では引き分けとし、トーナメント戦では2分間の延長戦を勝敗の決するまで行う。
3)リーグ戦における順位決定は勝数、取得本数の順で決定する。
4)勝数、本数とも同数の場合は順位決定戦を行い、試合は1本勝負とし、時間は上記1)及び2)に準ずる。
②試合順序は初心者、小学生低学年、小学生高学年、中学生、高校生の順に行う。
10. 表彰 (1)各部門優勝者には以下に示す優勝杯等を授与する。

- ① 小学生低学年の部優勝者:トロフィー
- ② 小学生高学年の部優勝者:ベッ甲胴
- ③ 中学生の部優勝者:トロフィー
- ④ 高校生の部優勝者:棚原恵教杯(カップ)

(2) 各部門 3 位までの者に賞状を授与し、上位入賞者(8 位以内)には入賞の賞状を授与する。

(3) 8 位以内の上位入賞者を第 30 回県立武道館少年剣道大会及びハイビスカス杯第 21 回沖縄女子剣道大会へ派遣する。

11. 申込 以下のいずれかの方法で令和 6 年 11 月 1 日(金)~11 月 15 日(金)の期間中に申し込むこと。

① QR コード

→<https://forms.office.com/r/6LtyuweSB9> からアクセスか読み取り



② メール(miyako.kendorenmei@gmail.com)

→必要事項(大会名、出場形式、選手氏名、学校名、学年、保護者氏名、連絡先)を記載したメールを上記メールアドレス宛に送信すること。

③ 公式 LINE(宮古剣道連盟 @258oyekt)

→必要事項(大会名、出場形式、選手氏名、学校名、学年、保護者氏名、連絡先)を記載した個別メッセージを上記アカウントへ送信すること。

12. その他

① 参加する選手は、任意のスポーツ保険に加入すること。

② 参加する選手のケガ等について、当連盟では一切責任を負わない。保護者や指導者の責任の下、大会に参加すること。

棚原恵教先生ご略歴

1. 出身地（出生） 平良市西里 昭和2年3月5日～平成30年10月5日（享年92歳）

2. 学歴

- 昭和19年3月 旧制宮古中学校卒業（現宮古高等学校）
- 昭和53年3月 警察大学校卒業

3. 職歴

- 昭和21年9月 琉球警察官拝命
- 昭和45年10月 琉球警察警視昇任（機動隊長）
- 昭和47年5月 沖縄県警察本部（防小課長）
- 昭和49年1月 沖縄県警察本部（外勤課長）
- 昭和51年4月 コザ警察署長
- 昭和53年4月 警視正昇任（普天間警察署長）
- 昭和54年2月 沖縄県警察本部（防犯部長）
- 昭和56年11月 那覇警察署長
- 昭和58年2月 同署退職

4. 剣道歴

①称号・段位

- 昭和41年5月 教士称号受領
- 昭和63年5月 八段取得
- 平成5年5月 範士称号受領

②大会出場歴

- 昭和30年～平成3年 国民体育大会剣道競技 24回出場
- 昭和32年～昭和40年 九州管区警察剣道大会 10回出場
- 昭和35年～昭和40年 全国警察剣道選手権大会 3回出場
- 昭和41年～平成5年 全日本都道府県剣道大会 5回出場
- 昭和42年～平成3年 全日本東西対抗剣道大会 7回出場
- 昭和45年 第1回世界剣道選手権大会（東京大会 沖縄代表） 世界3位
- 平成2年～平成4年 明治村剣道大会（八段大会） 3回出場
- 平成11年1月 全国剣道八段大会（沖縄大会）

5. 剣道連盟役職

- 昭和36年～昭和42年 沖縄県剣道連盟事務局長
- 昭和43年～昭和58年 (財)沖縄県剣道連盟理事及び常任理事
- 昭和43年～平成30年 宮古剣道連盟顧問
- 昭和58年～平成5年 (財)沖縄県剣道連盟専務理事
- 昭和60年～平成8年 (財)沖縄県剣道連盟評議員
- 平成6年～平成13年 (財)沖縄県剣道連盟会長
- 平成13年～平成30年 (財)沖縄県剣道連盟顧問

6. 受賞歴（受章歴）

- 昭和46年 (財)沖縄県体育協会優秀スポーツ者賞
- 昭和49年 (財)沖縄県体育協会スポーツ功労者賞
- 昭和62年 宮古体育協会優秀選手賞
- 平成5年 賞詞（沖縄県警察本部長）
- 平成12年 沖縄タイムス賞 体育賞
- 平成16年 瑞宝小綬章

令和6年度 剣道越年稽古実施要項

1 主 催 宮古剣道連盟

2 目 的 ①一年間の成果を確認する場とする。

②年頭の清新な気分を剣に打ち込み、新年の決意を新たにする場とする。

③剣道愛好者が一堂に会し、お互いの技能や指導力を高めるとともに地域への剣道普及を図る。

3 期 日 令和6年12月31日（火）午後10時30分 集合

令和7年1月1日（水）午前1時00分 解散

4 場 所 北小学校体育館

5 実 施 定例稽古の実施要項に準じる。

要 項

6 剣道越年稽古日程

司会：根間康輝

- | | |
|------------|-----------------|
| (1) 開会のことば | 友利徳寿（宮古剣道連盟副会長） |
| (2) 会長挨拶 | 国仲克紀（宮古剣道連盟会長） |
| (3) 激励挨拶 | 根間康雄（宮古剣道連盟顧問） |
| (4) 日程説明 | 司会 |
| (5) 準備運動 | |
| (6) 稽古開始 | 午後11時00分 |
| ～ | ～ |
| 稽古終了 | 午前0時30分稽古終了 |
| (7) 新年の挨拶 | 国仲克紀（宮古剣道連盟会長） |
| (8) 年頭の抱負 | ※各年代の剣士代表 |
| (9) 閉会のことば | 徳嶺浩明（宮古剣道連盟副会長） |

初詣（宮古神社参拝）